

# レンズでのぞいた増尾の自然 ハイカダの花と実

篠崎 将  
ハナイカダ

花がイカダに乗っているような樹木である。高さ1~1.5mで、葉は長さ6~10cmの長楕円形で互生し、鋸歯がある。雄雌異株で雌花は4弁から成り、葉っぱのイカダに1つだけ咲く。雄花は3弁で数個が相乗りしている。

花は、淡緑色でそれほど目立つ花ではないが、葉の上に花が咲いたり実がなったりするところが珍しい。この形からハナイカダと呼ばれている。これは花柄が、葉の中央脈と合致したもので、葉から直接に花が咲いたわけではない。

方言も多く、ヨメノナミダ、アズキナ、イボナ、ママコナ、ママッコなどと呼ばれる。果実は7~10mmの黒色球形で甘い。若葉は山菜として食用になる。また、珍しいので庭木としても利用される。

ハナイカダは東アジア固有種で、日本からヒマラヤにかけて分布している。数は多くないが増尾のキツネ山や中原小学校付近の山林内でも見ることができます。



ハナイカダの花と実  
(右上)

## 年末パトロールに153名

増尾ふる協と柏市防犯協会は、平成27年12月27日に年末夜間合同パトロールを実施しました。

町・自治会、防犯協会、柏市防災安全課、増尾駅前交番、新柏交番、防犯ボックスから総勢153名が参加し、3か所（増尾駅前交番、増尾近隣センター、新柏駅）の拠点から、増尾地域全域を、3ブロック、8ルートに分けて巡回しました。前回までは、町・自治会単位でそれぞれの地区を回っていましたが、今年度は、隣の地区をよく知り、また住民間の連携を深めるために、複数の町会でグループを構成し、範囲も広げて巡回しました。

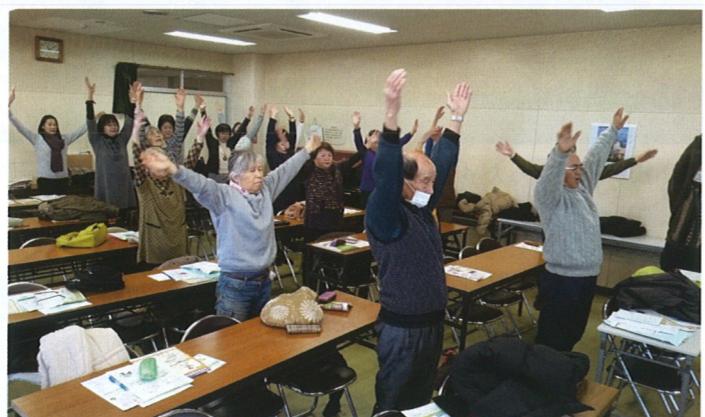
防犯防災部 志水 房夫

## 生活習慣病の予防を 健康講座

平成28年1月19日、増尾近隣センターで健康講座を開催しました。講師は柏保健所地域健康づくり課の保健師鈴木真理子さん。会場いっぱいに42名が参加しました。

まずは健診結果を読み取り、自分の体を知ることから始めます。生活習慣病の予防となる食生活の改善ポイントとして①1日3食きちんと食べる、②バランスよく食べる、③食べすぎには注意する、④甘いものは控える、⑤就寝3時間前までには夕食を済ませる、⑥塩分は控える、などのアドバイスを受けました。肥満気味の方は、1日30kcalを減らして年間体重3kg減を目指に、できることを、できる範囲で、あきらめずに続けましょう。

最後に全員で、手軽にできる運動であるラジオ体操で体をほぐしました。 健康づくり推進員 川城 恵子



ラジオ体操はカロリー消費にも有効です

### ふる協からのお知らせ

平成28年度総会を下記のとおりに開催します。なお、出席者には追って詳細をお届けします。

日時 平成28年5月8日（日）午後1時30分より

場所 増尾近隣センター体育室

### ボランティア募集中

障がい者福祉施設で、毎月第2・第4金曜日、午前9時30分から12時まで、簡単な作業（園芸、手芸他）のお手伝いをしてくださる方を募集中。

地区社協部 吉川（TEL 7176-3631）まで、お問い合わせください。

We Love Kashiwa



# ふるさと

吉田 稔筆

みんな元気 住んで良かった この地域

## サギ被害にあったらすぐ相談を 消費生活講座開催

平成28年3月3日、増尾近隣センターにおいて、地区社協部主催による消費生活講座を開催し、36名が受講しました。

「落語で学ぶ悪質商法」と題し、笑いの時間を交えて、消費生活コーディネーターの原田勝子さん、石動昌子さんに悪質商法の話を聞きました。ニセ電話サギ被害は、全国的に増え続けていますが、被害にあっても恥をおそれたり非難中傷を心配して、誰にも相談できずに傷ついた多くの高齢者がいます。柏市では、これ以上の被害を出さないため、また被害者をサポートするための「被害防止条例」案の制定に動き出しているとのことです。条例が制定され、安心して相談できる場ができ、精神的なケアができることが待たれます。

悪質商法は、実にさまざまな手口でやってきます。それを防ぐのは、自分自身しかありません。困ったとき



には、消費生活センターに相談してください。

寿限無の会の落語、南京玉すだれの芸など、笑いの中で悪質商法について考えることのできた講演でした。

総務広報部

困ったときはすぐ消費生活センター  
04-7164-4100

### 私の町会・自治会だより

皆さんの町会・自治会を紹介していくコーナーです。

増尾日立自治会



この地域は、昭和40年初頭に日立グループの従業員とその関係者向けに、増尾7丁目に宅地造成され、約60世帯が移り住みました。そして、平成20年に増尾町会から独立し、増尾日立自治会が発足しました。

わが町として誇ることは、50年間続いている地域内の清掃と集会です。舗装されていない道路は汚れがひどかったため、清掃を続けてきました。現在では道路は舗装され、側溝も整備しきれいになりましたが、3か月ごとの清掃は続けています。清掃の後には集会を実施し、自治会内の問題点や報告など

の話し合いを行います。コミュニケーションを図る場として、また住民の状況確認のできる場としても意義のある集会になっています。

平成27年度からは、住民のご好意で空き部屋を借りて、親交を深めるためのサロンを開いています。

最近は、2世帯同居も少しずつ増えていますので、若い世代にバトンタッチができるよう人のつながりを強めていきたいと考えています。

会長 原田 武保



増尾西小学校

## 元気あふれる女性参加者 新春囲碁将棋大会

平成28年1月31日、増尾近隣センターにおいて文化体育部主催「新春囲碁将棋大会」を実施しました。この大会を心待ちにしている方も多く、熱気あふれる会場となりました。

囲碁の部は女性3名を含む24名が参加。女性陣の勢いに男性は押され気味の場面も。将棋の部は小学生4名を含む20名の参加があり、付き添いの保護者も駒の動きに緊張の面持ちでした。表彰者は下記の方々です。

&lt;将棋の部&gt;

優勝者 赤津幸次郎 2位 二瓶輝雄 3位 多加谷 潔

&lt;囲碁Aの部&gt;

優勝者 石河是孝 2位 湯本康博 3位 杉本光朗

&lt;囲碁Bの部&gt;

優勝者 三橋 守 2位 高橋幹男 3位 蔦野俊之

文化体育部 小林 みつえ



この一手で勝負が決まる!

## つくってあそぼ3 開催 地区社協部

平成27年12月6日、増尾近隣センター体育室において「つくってあそぼPart3」を開催しました。土小学校、増尾西小学校、中原小学校、第八小学校他多くの小学校の1年生から6年生まで50名が参加しました。

「ペットボトル空気砲作り」は、底をカットしたペットボトルに風船を張り付け、マジックインキやシールでデコレーションし、手作りの的に当てて遊びました。

にぎらないおにぎり「おにぎらず」作りは、のりにご飯、レタスや鶏そぼろなどをのせて包み、包丁で切れば完成。初めてでも上手にできました。

サンタさんからのプレゼントコーナーやペットボトル空気砲を使った「ストラックアウト大会」、最後に、子どもも保護者もスタッフも一緒に参加した「猛獣狩りに行

こうよ」の集合ゲームは大好評で、何度も繰り返して声がかけてしまうほどでした。

学校や学年が違っても、すぐに仲良くなつて遊ぶ子どもたちの笑顔や笑い声が印象的なイベントでした。

地区社協部 風間 理恵



誰のペットボトル空気砲が一番早く倒せるかな

## 超満員歴史講演会 文化体育部

平成28年2月29日、増尾近隣センターにおいて「増尾の歴史講演とうた語り」が開催されました。

第1部は、中村順二美術館館長であり柏市史編さん委員の中村勝さんが「小金牧から増尾に続く」と題して、明治維新の小金牧開墾事業について、年貢半減例と赤報隊にせ官軍事件、窮民授産政策、小金・佐倉牧裁判闘争などを中心に講演しました。いわれの無い罪を着せられた赤報隊や、牧のやせた土地や暴風に苦しむ江戸窮民など、当時の浪人の境遇がしのばれました。

第2部は、茗荷さんの「三味線うた語り」。きつねや白蛇の怪異譚の弾き語りを鑑賞しました。会場は、独特の雰囲気に包まれました。

地域の歴史講演会は、毎回好評で関心の高さがうかがわれます。参加者からは「ぜひまた開催を」の要望が出ました。

総務広報部

## カシニワができました



ペレニアル花俱乐部ができて、まもなく1年。増尾近隣センター駐車場に、カシニワ標示板が立ちました。春には花壇いっぱいに花が咲きます。見に来てください。

## 小中高生が仲間入り 芸能発表大会

平成28年3月6日、増尾近隣センター体育室にて、恒例の芸能発表大会を開催しました。4組の初出場を含め46組144名が歌と踊りを披露しました。今年は、小中高生の若い世代の初出場が2組。元気いっぱいに舞台狭

しと踊る姿は、会場を一気に活気あふれる場に。フラダンスを続けて8年になるグループと増尾町会婦人部で顔なじみの方々によるダンスも今回がおひろめです。熟年組は演技力タップリの歌と踊りで魅せました。



中学校が一緒だった4人組。高校が違っても息はピッタリ。元気あふれる笑顔がすてきです



おかしな夫婦を演じ歌う、藤枝京子さんと入江孝治さん



柏市社会福祉協議会主催の「フラダンスで介護予防」講座で知り合い、フラダンスを始めて8年。まだ介護は必要ないというヒロサークルの皆さん



ダンス教室で知り合い意気投合。小中高生の仲間でトークも踊りも爆発です



達者な演技で歌を披露する高橋弘さん



増尾町会婦人部の仲間たち。踊る軽快なステップは若者には負けません